

社会性を身につけるには？

統合ケアハウスリンクス

①大人との1対1のかかわりの中で、ありのままの姿（良さも欠点もすべて）を受け止めてもらうことで、**素直に自分の思いが出せるようになります。**

※ 支援員との1対1の温かいかかわりの中で、**家の外でも安心して過ごせるようになります。**

※ 安心することで、周りを見るようになり、**人への関心が芽生えてきます。**

言動や表情から、本人の意味や気持ちを読み取って、確認します。



ちょっとしたでも思っていることが言えた時は、言ってくれたからわかったと、しっかり誉めます。

②大人との1対1のかかわりの中で、自分の思いを出し過ぎると相手を怒らせたり、傷つけたりしてしまうことを知り、**思いの出し方や伝え方の調節をします。**

※ 自分の言動に対する支援員の反応によって、**相手の気持ちを知ります。**

※ 自分はしたくても相手が嫌な時の**気持ちの切り替え方**を支援員と話をしながら**学びます。**

※ 支援員と話をしながら、相手が納得できる話し方、**交渉のし方を学びます。**

されて嫌な言動の時には、悲しい、怒っていることを伝えます。



相手を思った言動ができた時は、うれしかったことを伝えて、しっかり誉めます。

③2～3人の子どもの中で、大人を仲立ちとしながら、**子ども同士で実際にやってみてかかわり方を学びます。**

※ まずは、**支援員がモデルになってやってみせます。**

※ 貸したり貸してもらったりする時の**やりとりの方法**を知り、やってみます。

※ 一緒にしたいことや嫌なことなど、**気持ちの伝え方**を知り、やってみます。

※ 思いが食い違った時（けんかになった時）に**折り合いの付け方**を学びます。

上手くいかなかった時は、どうすればよいか、一緒に考えます。



少しでもやってみようとした時はしっかり誉めます。

繰り返し行うことで、うまくできるようになり、自信がつきます。



自分たちで役割決めたり、助けあったりするようになり、協力してやり遂げる楽しさがわかってきます。



大きな集団の中でも力が発揮できるようになります！

※そうなるには時間がかかります。長い目で見てやってください。